

■通常事業評価シート【R5年度実施事業／会計管理者補助組織会計課による自己評価】

(単位：千円)

No.	事業名	総合計画での位置付け (個別目標)	事業の目的 (誰をどのようにするか)	事業の手段 (今年度の主な活動結果)	事業の目的達成に 近づいたか	今後の 方向性	事業費 (決算見込額)	人件費 (参考値)	コスト 合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	会計課管理事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	課内・部内の円滑な運営を遂行するため、庶務全般を効率的に行う。	担当間の情報共有を常に行い連携を図る	4：大いに近づいた	継続	-	7,278	7,278	互いに協力し、業務に偏りが出ないようにする	研修の受講、業務マニュアルの見直しを行うなどし、各職員の知識を深める	
2	会計事務事業	持続可能で信頼される行政になっている	適正な収入支出の管理を行うため、公金の適正な管理及び出納ならびに決算の調製を行う。	出納事務の電子化に取り組む	4：大いに近づいた	継続	34,840	42,306	77,146	会計事務の効率化を図る	庁内の協力を求めるため、会計事務について積極的に情報発信を行う	